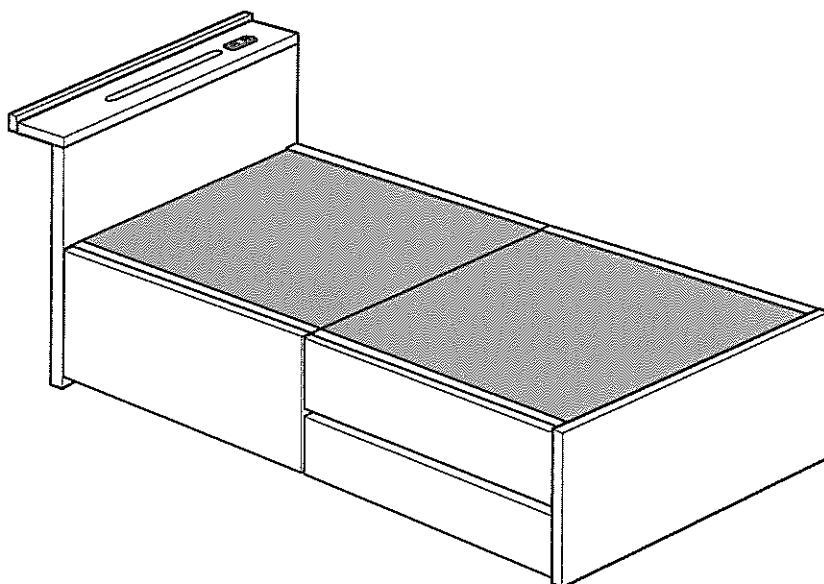


チェストベッド

チェストベッド

目次

1	組立方法	2~4
2	使用方法	4



- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただいでご使用ください。
- お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

- 警告** 説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。
WARNING A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.
- 注意** 説明書中の「注意」は障害や物的損害の原因になる危険を示します。
CAUTION A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.



このマークのついている説明文は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.

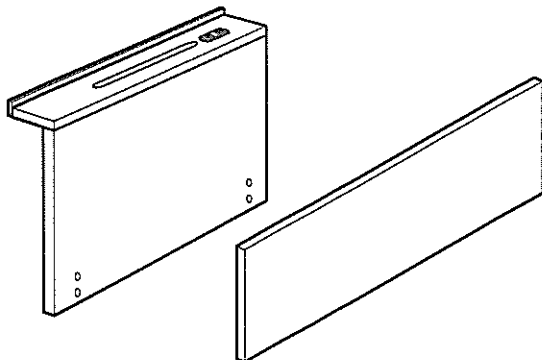


このマークのついている説明文は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

1 組立方法 (※組立ては、必ず2人以上でおこなってください。)

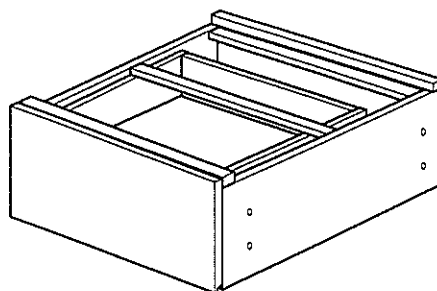
部材・部品の確認

※組立を行う前に、下記の部材・部品がそろっているかお確かめください。
(商品により、各部材・部品の形状・大きさが異なる場合があります。)

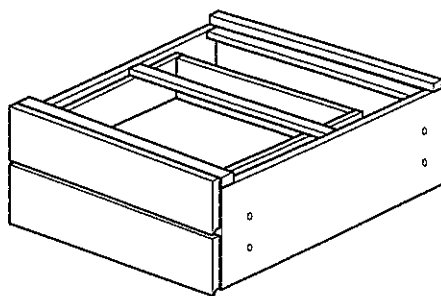


①ヘッドボード……1

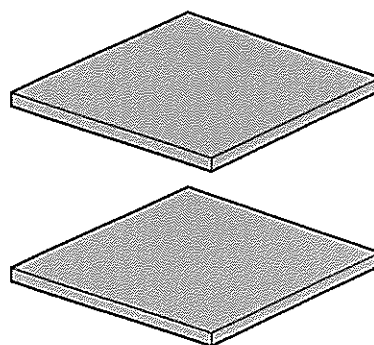
②フットボード……1



③ボックス引き出し(1 段タイプ)……1



④ボックス引き出し(2段タイプ)……1



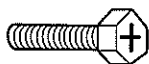
⑥床板……2



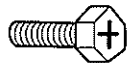
⑥ワッシャ……12 (+予備 2)



⑨袋ナット (M8×22)
……8 (+予備 1)



⑦六角ボルト (M8×35)
ヘッド・フット用……8 (+予備 1)



⑧六角ボルト (M8×30)
ボックス引き出し用……4



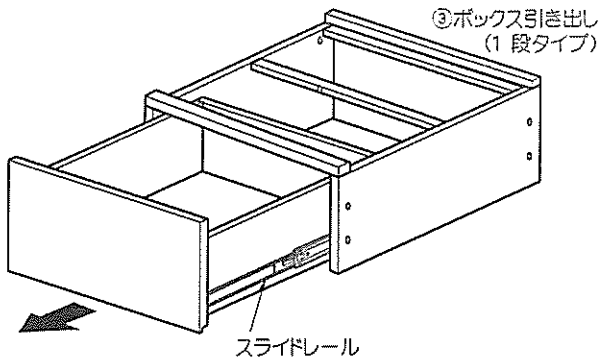
⑩スパナ (M8) ……1

組立を行う前の準備

- ・組立は、床にカーペットを敷いた上で行い、商品や床・家具等に傷がつかないようにご注意ください。
- ・ベッドを置くときの頭側の向きを、あらかじめ決めておいてください。
- ・ヘッドボードは頭側に置いてください。
- ・組立が終わりましたら、もう一度各部にガタツキがないかボルトがしっかり締まっているかを確認してください。

1 組立方法 (※組立ては、必ず2人以上でおこなってください。)

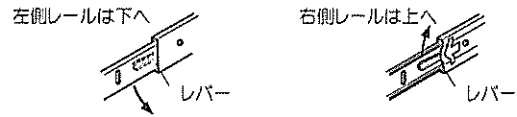
- 1 ③④ボックス引き出しの引き出しを前方に引いてください。
 ※ 引き出しを外さなくても組立できます。



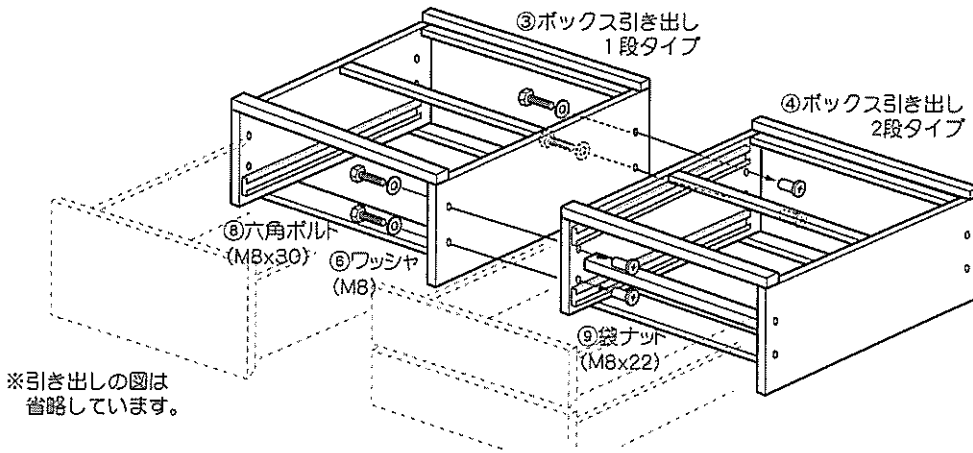
⚠ 油にご注意ください。

引き出しに付いているスライドレールはスチール製です。製品の保護と潤滑目的のため、油が多少ついております。お手数ですが、あらかじめ雑巾等で拭いてから作業を行ってください。

【参考】引き出しの取り出し方(スライドレールの外し方)
 スライドレールのレバーを下へ(左側は上へ)押しながら引き出しを抜くと外れます。

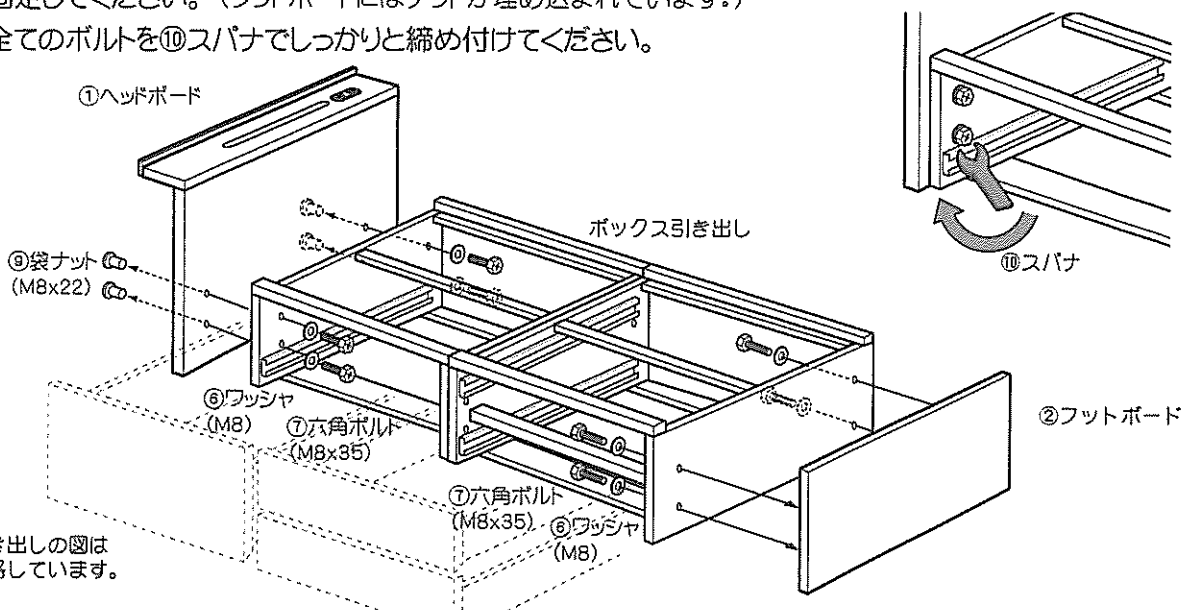


- 2 ボックス引き出し③1段タイプと④2段タイプをセットして、⑧六角ボルト(M8×30)に⑥ワッシャを差し込み⑨袋ナットで4か所固定してください。(1段タイプと2段タイプの位置は、どちらでもセットできます。)



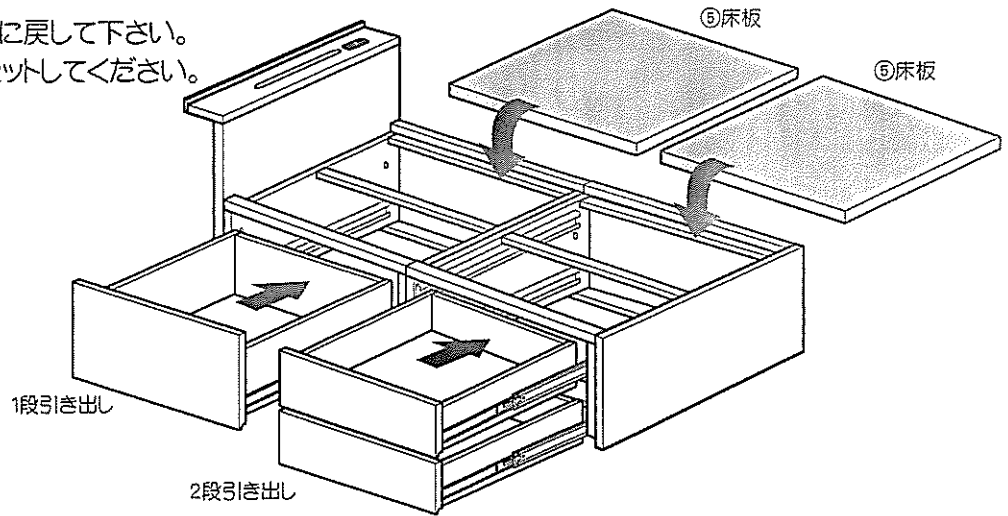
※引き出しの図は省略しています。

- 3 ①ヘッドボードをセットして、①ヘッドボードの裏側から⑨袋ナットを差し込み、ボックス引き出しの内側から⑦六角ボルト(M8×35)と⑥ワッシャで4か所固定してください。
 ②フットボードをセットして、ボックス引き出しの内側から、⑦六角ボルト(M8×35)と⑥ワッシャで4か所固定してください。(フットボードにはナットが埋め込まれています。)
 全てのボルトを⑩スパナでしっかりと締め付けてください。



※引き出しの図は省略しています。

- 4 引き出しを元の位置に戻して下さい。
⑤床板を図の様にセットしてください。



2 使用方法

(1)設置場所

設置場所



直射日光や熱・冷暖房器の強風が直接あたらないようにして下さい。ベッドがゆがんだり、変色したりする原因になることがあります。

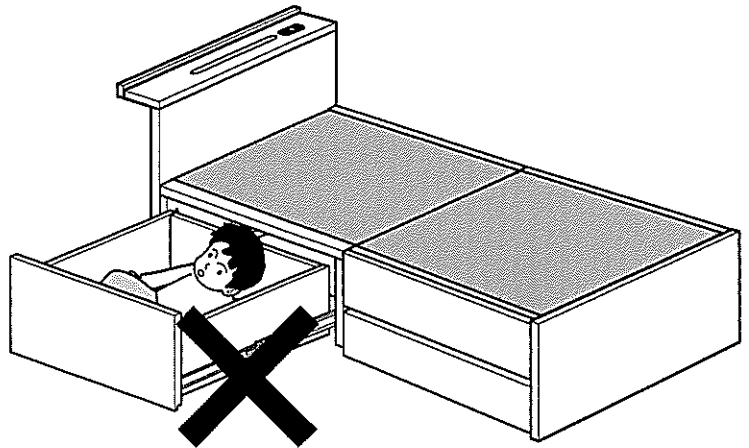
水平設置



水平を保つように置いて下さい、水平でない場合、板切れ等で調整してください。ガタツキのまま使っていると、ベッドがこわれたり、けがをする原因になることがあります。



注意 絶対に引き出しの中に入って、遊ばないで下さい。引き出しの中に閉じ込められてしまうことがあります。



(2)コンセント

- ヘッドボードに取り付けられているコンセントは、他の電気器具の電源として使用できます。
- 使用できる電気製品の容量は1500Wまでです。
- コンセントの許容量を超えると、過電流により電源コード等の発熱や回路の破損を起こす恐れがあります。
- 上棚のコンセントに1500Wを超える電気製品(ドライヤー・電気暖房器具等)を接続しないでください。



警告

1500Wを超える電気製品を接続しないでください。変形・変色・火災の原因になります。



注意

コンセントに表示された指定の電気量を超える電気製品を接続しないでください。故障の原因になります。コンセントにピンや針金などの金属を差し込まないでください。漏電・火災の原因になります。

(3)便利な使い方

ヘッドボードの上の溝には、タブレットや雑誌などが差し込めます。コンセントも利用して充電することも可能です。

